

Topic of town

まちの話題



桃生

心躍るはねこ踊り行列 ものうふれあい祭



ものうふれあい祭2024～はねこ踊りフェスティバルin桃生～が9月14日、桃生植立山公園で行われました。はねこ踊りは江戸時代から地元の寺崎地区に伝わる豊年踊りで、県指定無形民俗文化財になっています。夜のパレードが始まると祭りも最高潮。保存会をはじめとした14団体800人が色鮮やかな衣装に身をつつみ躍動し、訪れた1万人以上の人の心も弾ませました。



河北

秋の夜空に約600発の花火

サマーフェスタ・イン・かほく花火大会

台風の影響により中止となっていた、サマーフェスタ・イン・かほく花火大会を10月5日に開催しました。多くの方からの開催を望む声を受け開催が決まり、当日は秋風を感じながら、約1,000人の観客がスターマインなど約600発の打ち上げ花火を楽しみ、空に響きわたる迫力ある音に歓声や拍手が湧き上がりました。



河南

クラスの心一つに合唱

河南西中初の音楽祭

河南西中学校の音楽祭が9月13日、同校講堂で開かれ、1年生から3年生まで6クラスごとに練習してきた合唱を披露しました。昨年まで行っていた合唱コンクールにかわる行事で、賞を競わずに190人の生徒全員で音楽を楽しむ機会にしました。会場には多くの保護者が足を運び、心一つにして歌った生徒たちに惜しみない拍手を送りました。合唱後には吹奏楽部の演奏披露がありました。



雄勝

直売所リニューアル記念

硯上の里おがつで感謝祭

道の駅硯上の里おがつは10月6日、おがつ海産物直売所のリニューアルオープン感謝祭を開きました。運営が石巻観光協会から道の駅の直営に変わったことを節目とした催しで、記念の餅まきや1千円以上買うと挑戦できるくじ引きがあり、悪天候ながらも市内外から多くの人が足を運びました。屋外では名物のホタテ焼きの販売や、県内を拠点に活動する「サムライアパートメント」によるライブステージもありました。



石巻

温州市とさらなる関係強化へ

友好都市40周年で式典

石巻市と中国温州市が今年、友好都市締結40周年を迎えました。その記念式典が10月5日にささえあいセンターであり、齋藤市長と温州市人民政府の王軍常務副市長が関係強化に向けた覚書に署名しました。温州市から9人の政府職員と市民訪問団18人が来石し、市に伝統刺しゅうの絵を贈りました。地元からはつながりの深い市民らが歓迎し、祝宴で渡波獅子風流が披露されました。11月12日(火)～16日(土)には、石巻市側から訪問団が派遣されます。



北上

ピカチュウ、になりきって

親子で海岸清掃

「ポケモンピカピカ団in三陸復興国立公園」が10月5日、北上町十三浜の白浜海岸で行われました。市内の小学生とその保護者ら約50人が黄色いゼッケンとサンバイザーを着けてゲームやアニメで人気の「ピカチュウ」になりきり、黄色いトングで砂浜に流れ着いたごみを拾い集めました。子どものための活動を行う一般社団法人ポケモン・ウィズ・ユア財団が主催し、市と環境省が協力しました。



牡鹿

牡鹿中 笑顔創造プロジェクト

地域巡ってソーラン舞

牡鹿中学校では、震災の翌年から、ふるさとの復興を願う「笑顔創造プロジェクト」を開始し、ソーラン舞の披露や地元の清掃活動などを続けています。ソーラン舞は波や漁師の動きをイメージした勇壮な踊りで、今年は7月に網地島、9月19日に本土5カ所披露されました。迫力ある音楽と大漁旗の法被は、その場を賑やかな雰囲気でもみ、生徒が真剣に取り組む姿や一糸乱れぬ舞は、見学者に笑顔と感動を届けていました。

